

教科	技術・家庭	1 学年	技術分野	単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1、技術分野のガイダンス	1	・技術について			・未来の技術について想像し、考えをまとめ、班で共有している。	・3 学年間の技術分野の学習に見通しを持ち、主体的に学習に取り組んでいる。
2、材料と加工の技術の原理・法則と仕組み	5	・材料の比較、特徴 ・工具の使用方法的理解		・身の周りの製品に生かされている材料の特性と、材料に適した加工方法について理解している。		・主体的に材料と加工の技術について考えようとしている。
3、製図	3	・製図に必要な図の描き方		・図の特徴を理解しており、正しく描くことができる。	・構想したものの形を図で表すための工夫をしている。	・制作したいものを意欲的に考え、目的とするものを表示しようとしている。
4、作品製作「ペン立て	11	・けがき ・材料の切断 ・部品加工 ・組み立て ・製品の点検、修正 ・製品の仕上げ		・製作品の機能や構造を考えた設計をすることができる。 ・使用目的、使用条件、機能を明確にしている。 ・材料によって構造をじょうぶにする方法が異なることを理解している。	・構想したものの形を図で表すための工夫をしている。 ・材料の特徴を活かして製作品に用いるために工夫している。 ・製作品の使用目的にあわせて構造の工夫をしている。	・製作したいものを意欲的に考え、目的とするものを表示しようとしている。
5、作品製作「金属キーホルダー製作」	14	・材料と加工の技術による問題解決		・使用目的、使用条件。機能を明確にしている。 ・材料によって構造を丈夫にする方法が異なることを理解している。 ・材料の特徴がわかり製品に適した材料の選び方を理解している。	・構想したものの形を図で表すための工夫をしている。 ・材料の特徴を活かして製作品に用いるために工夫している。 ・製作品の使用目的にあわせて構造の工夫をしている。	・製作したいものを意欲的に考え、目的とするものを表示しようとしている。
6、社会の発展と材料と加工の技術	1	・材料と加工の技術の最適化 ・これからの材料と加工の技術		・材料と加工の技術の概念について理解している	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。